アイビーシー株式会社
〒104-0033　東京都中央区新川 1-8-8　アクロス新川ビル 2F
TEL:03-5117-2780　　FAX:03-5117-2781

プレスリリース　カテゴリー:［新製品発表］

2016 年 4 月 5 日

報道関係者各位

アイビーシーがネットワーク品質の可視化による効果的な IT システム投資計画を支援

～性能監視ソフトウェアにネットワーク品質管理オプションを追加～

アイビーシー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：加藤 裕之、以下 IBC）は、性能監視ソフトウェア「System Answer G2（システムアンサージーツー）」のネットワーク品質管理オプション「System Answer G2 Quality Analyzer（システムアンサージーツークオリティーアナライザー）オプション」の提供を 4 月 5 日より開始することになりましたのでお知らせいたします。

昨今、内部統制やセキュリティ対策などに鑑みた健全なシステム運用が求められており、さらにクラウド環境やスマートデバイスの活用が常態化するとともに IoT の利用検討も進み、情報が集中するネットワークシステムの運用はますます複雑化しています。それに伴い、ネットワーク品質を把握する上で重要なトラフィック分析を、トラフィック総量のみならず送受信先単位やアプリケーション単位など、より詳細に行いたいという要望が高まっています。

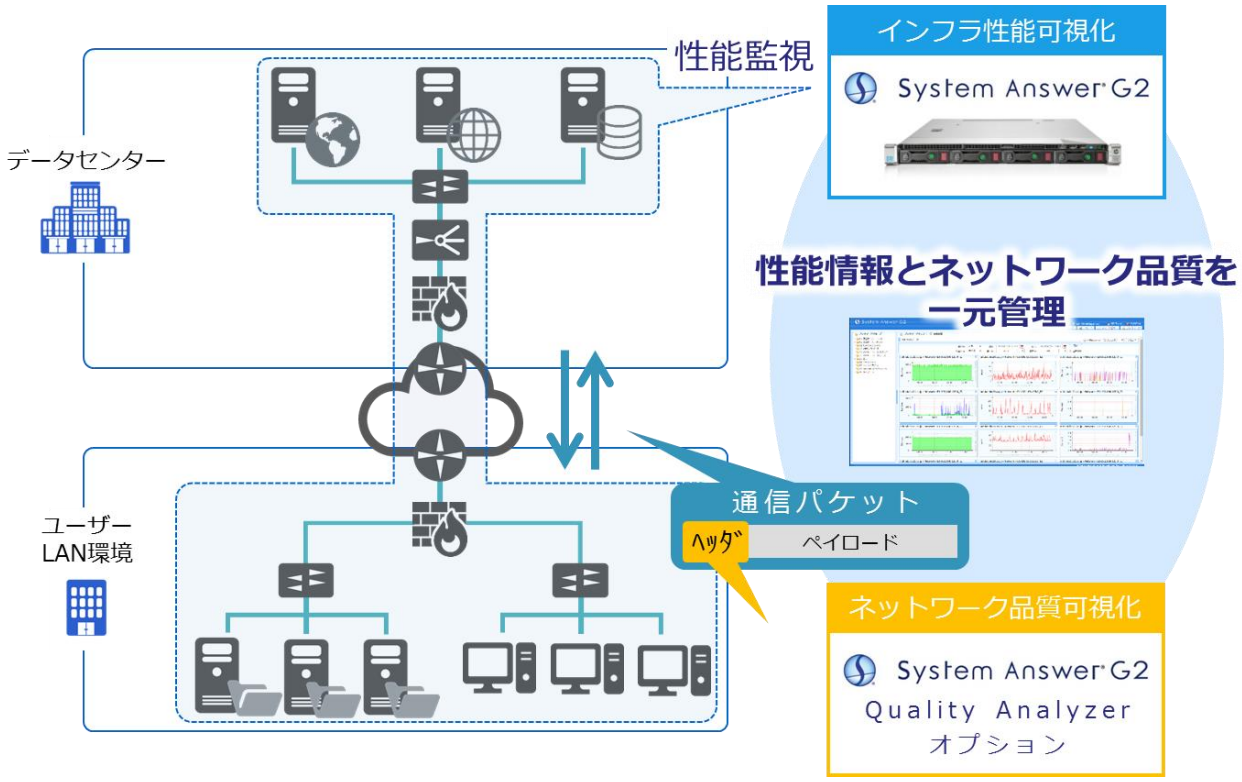
このたびリリースする「System Answer G2 Quality Analyzer オプション」の大きな特徴は、ネットワークの詳細な利用状況をつぶさに把握することが可能な点です。例えば、障害範囲の限定やセキュリティ対策、ネットワーク品質の低下要因となるユーザーやアプリケーションの特定などに有効です。

オンプレミス／プライベートクラウドなどへの適切な資源の割り当てや、マルチクラウドで構成されるシステムの可視化などアプリケーション視点でのシステム安定稼働促進、また万が一の障害発生時のシステム運用者への迅速な通知や原因分析工数の大幅な削減にも貢献いたします。

【表 1 :「System Answer G2 Quality Analyzer オプション」取得データ概要】

分類	テンプレート	フィルタ設定
ネットワーク	トラフィック量（bps）	送受信 IP アドレス プロトコル(IP / UDP / TCP) プロトコルポート番号
	パケットロス率（%）	
	コネクション数（Connection）	
	RTT（msec）	
	アプリケーション遅延（msec）	

【図１：インフラ機器の性能情報からネットワーク品質までを一元的に可視化】



＜「System Answer G2 Quality Analyzer オプション」概要＞

「System Answer G2 Quality Analyzer オプション」は、お客様サイトのネットワークを流れるパケットをキャプチャーすることによって、トラフィック量や品質状況（パケットロス率/RTT/アプリケーション遅延/コネクション数）をグラフ化し、分かりやすいビジュアルで表示します。さらに「System Answer G2」の分析機能を使用することでリアルタイム分析が可能になります。

１）トラブルの未然防止・早期解決に貢献
- 障害発生前の予兆をお客様が体感する前に検知し、閾値超過などの異常を運用管理者へリアルタイムにメールで通報することで、トラブルの発生を未然に防止
- ネットワークをフロー（流れ）で捉え、システム全体を可視化するため、各装置の性能情報と品質劣化の関連性の把握が可能

２）最適なキャパシティプランニングを実現
- 過去（最大３年）に遡り、ネットワーク品質の確認が可能
- データ量・品質状況の傾向から、将来の必要リソースを予測

３）既存システムにスムーズかつ迅速な導入が可能
- キャプチャーしたいポイントにミラー設定するだけで接続可能（機器毎のエージェントプログラムのインストールが不要）
- ベンダーやベンダー構成を問わず利用可能（マルチベンダー対応）

＜「System Answer G2」概要＞

「System Answer G2」は IBC が提供する性能監視ソフトウェアで、ネットワークからサーバー（物理/仮想）まで、システム全体の性能監視を行うことができる専用ツールとなっており、以下のような特長を持っています。

1）1 分間隔データ収集
　1 分間隔の詳細な性能データを収集することができるため、より高精度かつ詳細な性能分析を行うことができます。
2）マルチベンダー対応
　監視対象機器のプライベート MIB をテンプレートとして標準対応しているため、マルチベンダー環境の監視を容易に行うことができます（2016 年 4 月現在、107 ベンダー/ 3,321 項目に対応）。
3）ベースライン機能
　過去の稼働状況を自動学習して、稼働傾向をグラフに自動表示することができます。
4）トレンドライン機能
　表示期間における増加率や減少率を自動的に計算して表示するだけでなく、グラフ上に傾向線も描画することができます。
5）レポート出力
　定期診断レポート、経営陣への報告資料、設備投資計画用のデータ資料として、収集した性能情報から稼働統計レポートを Word 形式で自動的に作成することができます。

＜会社概要＞

【社名】	アイビーシー株式会社
【本社】	〒104-0033　東京都中央区新川 1-8-8　アクロス新川ビル 2F
【代表者】	代表取締役社長　加藤　裕之
【設立】	2002 年 10 月
【事業内容】	ネットワークシステム性能監視ツールの開発/販売/サポート ネットワークシステムの性能評価サービス ネットワークシステムの設計・構築、コンサルティング 各種機器、ソフト販売
【URL】	http://www.ibc21.co.jp/（コーポレートサイト） http://system-answer.com/（プロダクトサイト）

＜本件に関するお問い合わせ＞

アイビーシー株式会社 広報担当までお願いいたします。

TEL：03-5117-2780　FAX：03-5117-2781　E-mail：info@ibc21.co.jp